

概要

名称：ダイヤツイン高強度(半たわみ性舗装用セメントミルクの材料)
 分類：高強度型超速硬プレミックス材
 主成分：超速硬セメント、珪砂、特殊添加材、凝結調整剤
 荷姿：25kg袋、または、1tフレコンバッグ
 販売元：東京舗装工業株式会社
 製造元：UBE三菱セメント株式会社

標準配合/ダイヤツイン高強度及びホソーエース品質規格

材料名		ダイヤツイン	ホソーエース*				備考	
タイプ		高強度型	超速硬型(高強度) (東京都仕様)	超速硬型	早強型	普通型		
標準配合	粉体密度(g/cm ³)	2.9	2.9	2.9	3.0	3.0		
	水粉体比(%)	38.5	43	45	50	50		
	1m ³ 当り	プレミックス材(kg)	1370	1290	1258	1200		1200
		水(kg)	527	555	566	600		600
当社品質規格	フロー値(秒:Pポート)	10~13	10~13	10~13	10~13	10~13	舗装調査試験法便覧	
	曲げ強度(MPa)	材齢2時間	-	-	-	-	-	JIS R 5201
		材齢3時間	-	2以上	-	-	-	
		材齢1日	-	-	-	-	-	
		材齢3日	4以上	4以上	4以上	-	-	
		材齢7日	-	-	-	4以上	4以上	
	圧縮強度(MPa)	材齢2時間	5以上	-	-	-	-	
		材齢3時間	-	5以上	5以上	-	-	
		材齢1日	-	-	-	5以上	-	
		材齢3日	-	-	15以上	-	5以上	
材齢7日		40以上	35以上	20以上	15以上	15以上		
交通開放可能な時間の目安		2時間	3時間	3時間	1日	3日	気温5度以上	

※ 試験温度 20℃における値です。 * UBE三菱セメント(株) 製品

NETIS 新技術情報提供システム 登録No.KT-160097-A | PAT. 特許取得製品 ダイヤツイン高強度 特許 第6535193号 | ※カタログ中の一部写真はイメージとして使用しています。

※ 掲載していますダイヤツイン高強度の荷姿は、新会社UBE三菱セメント社の取扱製品にともないデザイン変更中です。

現場でのグラウト混練りをご希望の方は、「ダイヤグラウトシステム」のカタログをご参照ください。

販売元

東京舗装工業株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田二丁目4番4号 第一電波ビル5階
 製品事業部 Tel.03-3526-6680 Fax.03-3253-5983
 高性能セメントG 〒342-0015 埼玉県吉川市中井字小松川24
 東日本ベース Tel.048-940-5532 Fax.048-982-1876
 西日本ベース 〒660-0842 兵庫県尼崎市大高洲町5 新関西菱光(株)内
 Tel.06-6409-6066 Fax.06-6409-6067
 製品販売G Tel.048-982-4411 Fax.048-982-1876

●このカタログは、2022年8月現在のものです。



粉体製造元

UBE三菱セメント株式会社
 MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

NEW

施工性と長期耐久性に優れた、半たわみ性舗装用高強度型超速硬プレミックス材

ダイヤツイン高強度 **KT-160097-A**

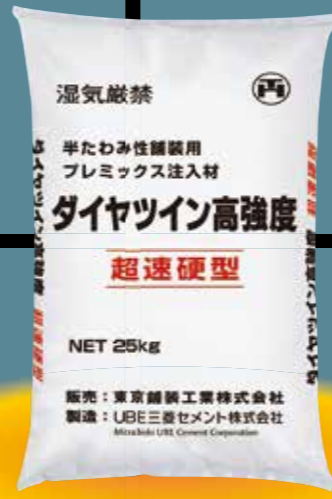
PAT. 特許 第6535193号 東京舗装工業(株)/UBE三菱セメント(株) 共同開発



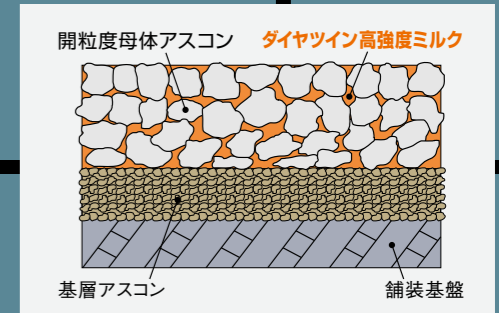
人と道と自然のハーモニー

日本コムシスグループ
東京舗装工業株式会社

養生時間・耐荷重・耐凍害 などの性能を大幅に向上する “プレミックス材”

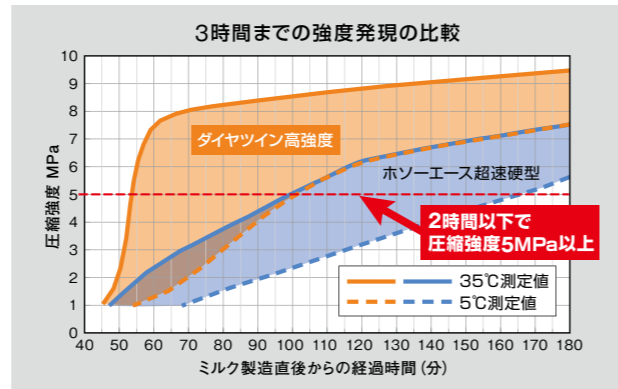


“ダイヤツイン高強度”は、半たわみ性舗装用の浸透用セメントミルクに用いる高強度型超速硬プレミックス材です。長期耐久性の向上を目的に、当社とUBE三菱セメント社で共同開発をいたしました。従来の超速硬プレミックス材と比較して、浸透性能を変えずに養生時間・耐荷重・耐凍害などの性能を大幅に向上させています。



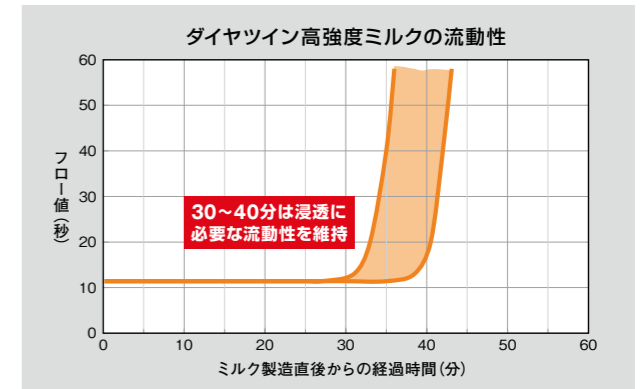
養生2時間で開放強度5MPa以上の圧縮強度が得られます

従来の超速硬型浸透用セメントミルクの養生時間は、交通開放に必要な圧縮強度5MPaに達するまで、3時間が必要ですが、“ダイヤツイン高強度”は、開放強度5MPa以上^{※1}を2時間^{※2}の養生時間で実現しています。また、養生時間の短縮で日施工量の増加が可能です。注)「養生時間」とは、セメントミルク混練り完了からの時間です。
※1 NEXCO 開放強度基準値 5MPa以上
※2 外気温 5℃以上



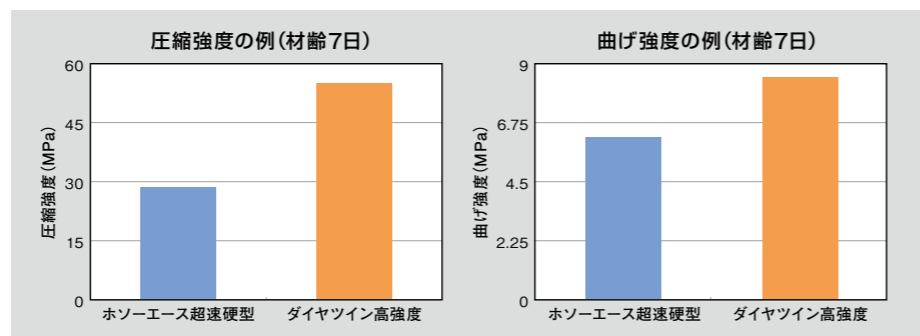
浸透作業中は流動性が一定です

ダイヤツイン高強度ミルクは、凝結開始までほぼ一定の流動性を維持します。標準型セメントミルクと同様、安定した浸透作業が可能です。
※ 図の流動性は試験温度20℃における値です。



材齢7日で40MPa以上の高強度が得られます

ダイヤツイン高強度ミルクは、材齢7日で圧縮強度が40MPa以上に達する高強度型ですから、長期耐久性の向上が図れます。また、圧縮強度・曲げ強度も一段とレベルアップしています。
※ 図の強度は試験温度20℃における値です。

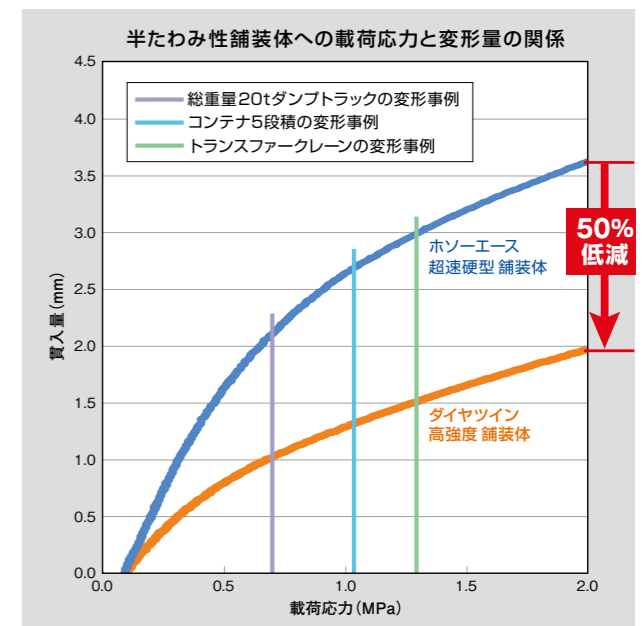


荷重に対する変形抵抗性がより向上します

ダイヤツイン高強度のセメントミルクを使用した半たわみ性舗装は、静荷重・走行荷重に対する変形抵抗性も歴然と向上しています。

● 従来品との強度比較

- ① 密粒度アスファルト混合物
変形量=16mm
- ② 従来技術を使用した半たわみ性舗装体(1)
ミルク圧縮強度=17Mpa
変形量=8.2mm
- ③ 従来技術を使用した半たわみ性舗装体(2)
ミルク圧縮強度=35Mpa
変形量=5.9mm
- ④ 新技術を使用した半たわみ性舗装体
ミルク圧縮強度=50Mpa
変形量=3.4mm
新技術を用いると、変形抵抗性が向上した



寒冷地における凍害劣化を抑制します

寒冷地における半たわみ性舗装の凍害劣化は、進行すると著しい骨材飛散が生じ、やがて舗装の破壊にいたります。“ダイヤツイン高強度”は、特に、冬期に融雪剤散布を行う道路や港湾埠頭などの過酷な条件下で威力を発揮します。

● 寒冷地での凍害劣化事例

